神奈川県立総合教育センター

令和4年度　研修講座シラバス

研修の種類	基本研修	コンセプト	授業力向上・課題解決力向上・人格的資質向上

１　研修講座名

事業名	キャリアアップステージ研修事業	対象	高・中等	定員	該当者
講座名	**５年経験者研修講座高等学校（保健体育）**				

２　研修目的･日数

研修の目的	学校運営の中核的な存在として学習指導やホームルーム・学年経営に必要な専門的な知識や技能を活用・共有し、全校的な視野に立った実践的指導力の向上を図ります。

区分	区分の目的	日数	総日数
【授業力向上区分】	カリキュラム・マネジメントの視点を持ち、教科指導に関する専門的な知識や技能を習得し、生徒の個々の課題に応じた授業力の向上を図ります。	2	7 他に選択1
【課題解決力向上区分】	実践研究を通して課題解決に取り組む意識を高めるとともに、生徒理解に基づくホームルーム・学年経営について習得し、職員間連携とリーダーシップの在り方についての理解を深めます。	2	
【人格的資質向上区分】	これまでの教育実践を通して、新たに得た教員としての視野や専門的な知識・技能を学校教育活動にいかします。	3	

３　研修内容

日付・会場	ねらい（身に付けたい資質・指導力等）	形態・時間	内容	講師等	備考
机上研修 4/1（金） 掲載開始	【資質】５年経験者研修の具体的内容、進め方について理解する。	机上 15分	「５年経験者研修の意義・概要」	所員	4/22までに受講
	【資質】教育公務員としての自覚を持つ。	机上 15分	「不祥事防止に向けて」	行政課	
机上研修 4/1（金） 掲載開始	【資質】学校組織の一員として、メンターの視点から、学校運営に参画する自覚や能力の育成を図る。	机上 50分	「学校組織マネジメント～メンターの視点から～」	所員	5/25までに受講
	【課題】実践研究の進め方について理解するとともに、自身の研修計画について見通しを持つ。	机上 20分	「実践研究デザインⅠ」	所員	
机上研修 5/10（火） 掲載開始	【課題】児童・生徒への薬物乱用防止に向けた指導を含め、犯罪性のある人や不道徳な人との関わりを防止するため、緊急的な対応について理解を深める。	机上 50分	「児童・生徒指導における今日的な課題～ぐ犯性の兆候と薬物乱用防止の視点～」	神奈川県警察本部	10/28までに受講
	【課題】外国につながりのある児童・生徒が抱える課題を理解し、学校での実践にいかす力を身に付ける。	机上 1時間	「外国につながりのある児童・生徒に関する教育と課題」	公益財団法人かながわ国際交流財団	
１日目 5/25（水） 13:30～ 16:30 集合研修	【課題】入学者選抜や定期試験等における採点と点検に対する意識を高めるとともに、行政文書の適正な管理について理解を深める。	講義・演習 30分	「入学者選抜等における採点と点検での事故防止・行政文書の管理」	高校教育課	
	【課題】課題を探り、その解決方法を検討するために必要な考え方を理解する。	演習・協議 1時間	「実践研究デザインⅡ」	所員	
	【資質】教育公務員としての自覚や心構え、組織として対応していく教育活動に向けた基本事項について理解する。	演習・協議 1時間30分	「教員としての自覚・心構え、服務」	所員	
2日目 - 勤務校	【課題】自身の課題解決に向けた研究を行い、実施した取組みについて振り返り、改善する姿勢を育成する。	実践研究 1日	「実践研究とまとめ」		1/13までに実施
3日目 - 勤務校	【授業力】研究授業の実践を通して、授業づくりにおける自らの課題を把握し、今後の実践にいかす手立てを考える。	授業研究 （研究授業） 1日	「より良い授業づくり」		10/28までに実施

机上研修 10/3（月） 掲載開始	【課題】インクルーシブな学校づくりに向けて、交流及び共同学習やチーム支援について理解を深める。	机上 1時間	「インクルーシブな学校づくり～交流及び共同学習とチーム支援～」	所員	1/13までに受講
	【課題】いじめに関連する法律及びいじめに関する実際の裁判事例を確認し、教員に法的に求められる「注意義務」について理解を深める。	机上 50分	「いじめに関する学校の注意義務」	学校支援課	
	【課題】参加者が地図を使いながらワークショップ形式で防災対策の検討を行う「災害図上訓練（ＤＩＧ（ディグ））」を通じて、学校での防災教育の実践にいかす力を身に付ける。	机上 1時間30分	「防災教育」	公益社団法人ＳＬ災害ボランティアネットワーク	
4日目 10/28（金） 集合研修	【授業力】教科の専門性を踏まえ、生徒個々の課題に対応した、生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりについて理解を深める。	講義・演習 3時間	「より良い授業づくりを目指してⅠ」	所員	県立スポーツセンター
	【授業力】教科の専門性を踏まえ、生徒個々の課題に対応した、生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりについて理解を深める。	講義・演習 3時間30分	「より良い授業づくりを目指してⅡ」	所員	
5日目 1/13（金） 13:30～ 16:30 集合研修	【課題】分かる喜びのある授業・居心地のよい学級・ホームルームづくりを推進し、児童・生徒の課題に対応するための校内連携の在り方を再確認し、より良いチーム支援のための具体的な体制づくりについて理解を深める。	講義・演習 1時間30分	「チーム支援の視点に立った校内支援体制づくり」	所員	
	【資質】５年経験者研修を振り返り、６年目の教員としての学校における役割や課題を整理するとともに、今後の自身の目指す教員像を明確化することを通じて、自己のキャリアデザインにつなげる。	協議 1時間30分	「５年経験者研修の振り返り」	所員	
6日目 - 各研修場所	【選択】個々のニーズに応じた研修内容を学校教育にいかす。	1日	「選択研修」	各担当	選択研修講座から1講座選択
7日目 8日目 各研修場所	【資質（社会体験）】異業種の体験を通して、組織の中で自らが果たすべき責任や役割を学び、教育活動にいかす。	実習 2日	「社会体験研修」	各研修先担当者	各研修場所

４　受講にあたって

・掲載開始とは、総合教育センターウェブページに机上研修用の資料が公開される日です。
・日時の詳細については、「実施要項」を参照してください。
・勤務校で使用している名札をお持ちください。
・１日目は実践研究に係る演習・協議を行います。「学校要覧（前年度のものでも可）」または「所属校の学校教育目標（育成すべき児童・生徒像）が分かるもの」をお持ちください。
・４日目には、校長の承認を得た「単元（題材）計画」（様式４を添付する）を１部お持ちください。
・５日目には、「実践研究共有シート」を10部印刷してお持ちください。
・研修の実施について緊急の連絡が必要となった場合、総合教育センターホームページ上にある「緊急連絡掲示板」にその内容を掲載しますので、事前にご確認ください。

教育人材育成課　キャリア推進班
(0466)81-1635